

平成 31 年度（令和元年度）さくら市都市計画税の使途状況について

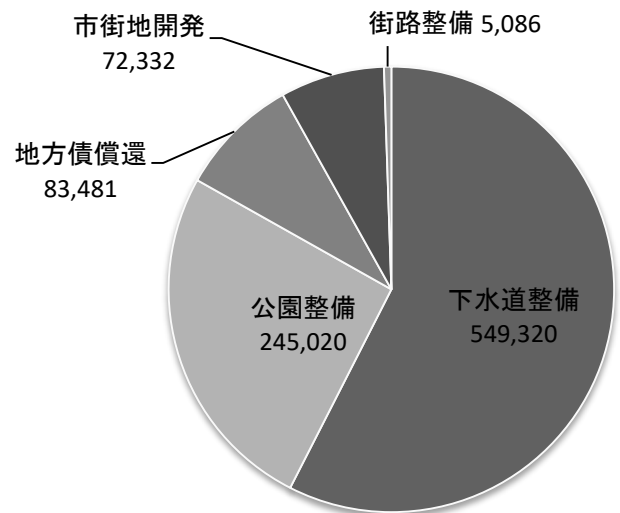
都市計画税は、都市計画事業・土地区画整理事業に要する費用の一部を負担していただくための目的税です。主な使途としては、下水道事業、公園整備事業、市街地開発などがあります。

平成 31 年度（令和元年度）の都市計画税（163,191 千円）は、以下のとおり都市計画事業費等（955,239 千円）の財源として活用しました。

○平成 31 年度（令和元年度）都市計画税使途状況

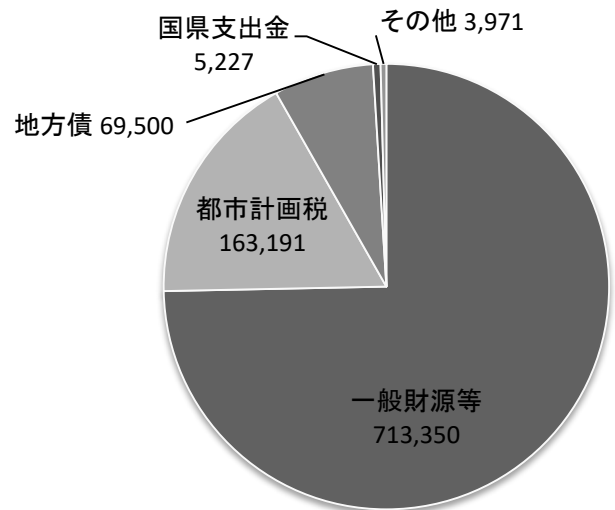
都市計画事業費等の内訳（単位：千円）

都市計画事業費等		955,239
使途内訳	下水道整備	549,320
	公園整備	245,020
	地方債償還	83,481
	市街地開発	72,332
	街路整備	5,086



都市計画事業費等の財源内訳（単位：千円）

都市計画事業費等		955,239
財源内訳	一般財源等	713,350
	都市計画税	163,191
	地方債	69,500
	国県支出金	5,227
	その他	3,971



都市計画税は都市計画事業費等の約 17%を占め、市内の下水道事業、公園整備事業などに使われています。